

## 創世記 12 章 1-5 節 「神様が導いてくださる旅」

戸井田 良人 牧師

### \*アブラムの旅の出発

アブラムとその家族は、神様の導きによって、新しい地へと出発します。「主はアブラムに言われた。「あなたは、あなたの土地、あなたの親族、あなたの父の家を離れて、わたしが示す地へ行きなさい」（創世記 12:1）。アブラムの父テラは、他の神々に仕えていましたが（ヨシュア記 24:2）、本当の神様との関係を築く旅へとアブラムを導いてくださったのでした。私たちに対しても、私たちが考えるベターライフ、居心地の良さではなく、神様とのすばらしい関係を築くために、新しい道へと神様は導こうとされています。

### \*様々なチャレンジ

アブラムがハランを出発したときの年齢は 75 歳でした（創世記 12:4）。精神的にも、肉体的にも大変な旅だったことでしょう。しかし、「わたしはあなたを大いなる国民とし、あなたを祝福し、あなたの名を大いなるものとする。あなたは祝福となりなさい。」（創世記 12:2）の神様の約束を信じ、カナンに向けて出発しました。私たちは、聖書の約束、神様の導きがあるからこそ、勇気をもって前に進むことができます。私たちが何歳であっても、神様は、私たちとの関係をもっと深めたいと願ってくださっています。

カナンの地に入ってから、すぐに人が喜ぶような神様の祝福が与えられたわけではありませんでした。激しい飢饉に見舞われます。喜び、安心を与えてくれる場所ではなく、様々な葛藤、心配、不安の中に、アブラムは置かれていたかも知れません。また、飢饉を逃れるためにエジプトに下りましたが、自分の身を守るため自分の妻サライを妹として紹介するなど、信仰の弱さが伺えます。神様が導いてくださり、ともにいてくださることを本当に教えられながらの旅だったことでしょう。

### \*神様との深い結びつきが与えられる旅

神様が導いてくださる旅には、試練もあります。しかし、その旅を通して与えられるのは、神様との深い関係です。また、その経験を通して、他の弱さ、辛さの中にある周りの方々を励ましていくことができます。神様の恵みを、祝福を分かち合っていく器として、神様は、今ここにいるひとりひとりをういてくださいます。